

平成 30 年度 第 4 回 取締役会 議事録

(株)掛川電気引込工事センター

1. 招集年月日 平成 30 年 11 月 26 日
2. 開催日時及び場所 平成 30 年 12 月 7 日 取締役会 15:05～15:55
掛川市久保 2 丁目 2 番 1 4 号 掛川電気会館 大会議室
3. 取締役の数及び出席取締役の数
6 名 出席取締役 5 名
4. 出席取締役の氏名
鈴木通之、河原崎真義、松田良克、内田喜久、市川良一 《欠席者：中根正太郎》
5. 出席監事の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
事務長 水野智義
7. 議長の氏名
鈴木通之
8. 議決事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
■第 1, 3, 4, 9, 10, 11, 13 号のそれぞれの議案は出席取締役の賛成と議長決裁により、可決承認された。

定刻、鈴木代表取締役社長が議長席について開会する旨を述べて議事に入った。

議長は先ず事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議を開始した。

II. 議題審議

第 1 号議案:脱退届の提出による承認について

【回覧】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、資料を回覧確認後に出席取締役は全員承認した。

南部 BL 会員の村瀬電気工事店様から 2019 年 3 月 31 日付で、事業廃止の届出がありました。(自己都合)

磐田 BL 会員の内山電気商会様が内山理事ご本人の死亡により、11 月 30 日付で事業廃止の届出がありました。

(事後承認ですがご承知下さい…県工組、県協力会には報告済)

残念ですが、事業承継される方が不在との事で、今年度、4 件目です…ご承認の決定をお願いします。

会員様の減少が続いております。

第2号議案:センターの基本理念・社是・運営方針などについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、早急の提出を出席取締役は全員承諾した。

- 株式会社の経営とは業務の執行を管理監督し、株主の利益になる様に戦略を策定し組織の進むべき方向を確実に示す事により、コーポレートガバナンスの重要な役割を果たす。

先ずは企業理念(基本理念・社是・運営方針)の策定が早急に必要です。

- 株式会社に組織変更になったので、標題の定義を取締役全員が今月末までに作成し事務長に提出する。スピーディーに次回の会議において議論します。

★11月末現在、提出された取締役はゼロ。(日程の厳守をお願いします)

第3号議案:見舞金の支給について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

磐田 BL の(有)恵電社の平田様が入院されて、1か月以上経過しましたので

見舞金を支給しました。…1万円

第4号議案:平成30年度 上期実績・通期見通しの損益について

【別紙1】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

承認内容…配当金は50%とする。

剰余金の活用は今後、期限を縛らず各BLで充分議論して提案を理事会にて議論を重ねていく。

- センター 税引き前当期利益見通し…6,637千円 (前期実績は7,346千円)

《詳細は別紙による》

- ■過去5年間の剰余金処分を明記します。…今年度末は2,000万円以上の剰余金が発生する見込みです。

- 2,000万円の中で、配当金はどの程度にするか?…議論と決定をお願い致します。

H.25年度～H.28年度まで50%、H.29年度は25%の出資金比率の配当を支給した。

センターは株式会社になり、株主優遇制度としての検討も必要になる。…案の提出をお願い致します。

提案として800円/会員/1ヶ月の会費の支払いを免除する…800円×110社(見込み)×12ヶ月=▲1,056,000円

(繰越剰余金が1,000万円以上あることが毎年の条件など)

処分案	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
当期純利益	9,363	6,774	7,012	7,712	5,459
前期繰越剰余金	582	6,095	8,029	10,200	13,097
配当金	3,500	4,390	4,390	4,365	2,093
次期繰越剰余金	6,095	8,029	10,200	13,097	16,014

第5号議案:10月度、11月度の実績報告

【別紙2】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

別紙の内容について情報公開を致します

第6号議案:11月度のセンター会議報告について

【別紙3】

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

別紙の内容について情報公開を致します

第7号議案:年末年始休暇について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

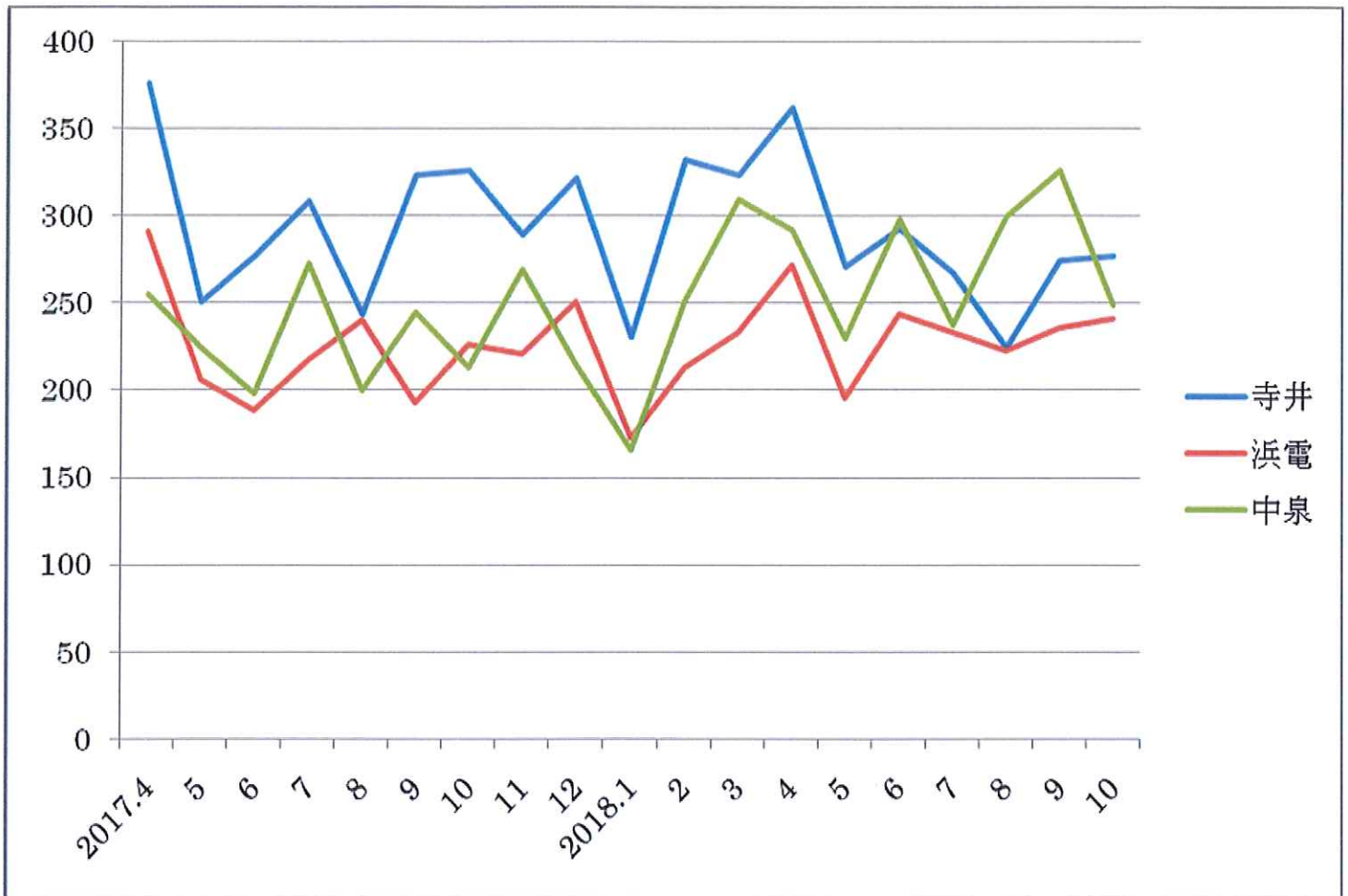
3月2日の理事会決定に従い、12月29日(土)～1月6日(日)まで休業日とします。…中電(株)了承済み

第 8 号議案:直営施工班の工量(材料費別途)の月度別実績推移表

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

平成 29 年度～30 年度の 10 月度までの施工班 3 社の推移を公開します。

万円



第 9 号議案:増資について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は議論の結果、増資は全員が来年度で良いと可決承認したので、年度内に現在の株主証券を出資者に配布します。株主への出資証券の件ですが、増資に関して今年度を実施するか？

来年度にするか？

決定をお願い致します。

(桑原司法事務所に 16 万円/1 回の費用が必要になる)

今年度の増資対応がなければ、今年度中に株主に出資証券を配布し、合同会社分を回収致します。

第 10 号議案:技能認定結果について

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は議論の結果、訓練参加者は問題ないという結論で承認したが、1 名は指導勧告書を発行して署名捺印後に承認する事とした。

11 月 1 日～12 月 4 日の 14 日間技能認定訓練を実施完了しました。

取締役会は技能認定委員会のトップ機関として訓練実施者の評価を実施して、評価決定をして下さい。

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承認した。

平成 30 年 8 月の第 1 回取締役会の決議により、来年度の取締役選出の選挙を年明けから実施します。

選挙は前回実施した内容と同じとする。（別紙の案のご承認をお願い致します）

- 1 月に出資者に案内送付
- 1 月末～2 月中旬に、各ブロック内 1 名の取締役候補の選挙を実施する。
- 3 月に取締役候補の選出名簿が決定
- 3 月に新取締役会を開催して、代表取締役社長、常務取締役、監査役、社外取締役を決定する。
- 4 月に 5 月の株主総会にて新役員の議決決定する旨を出資者にホームページ、BL 会にて事前情報開示する。（通常の株式会社と同様にする）
- 5 月 24 日の株主総会にて承認決議を諮る。

第 12 号議案:安全パトロールについて

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は全員承諾した。

センター安全パトロール専従による施工班の安全パトロール件数はセンター職員の小野田さんが実施しました。

■7 月～11 月 総件数…31 件 （過去は年間で、2 件程度だった）

鈴木代表取締役社長のマネジメントにより、施工班の安全作業強化が徹底してきた。

■各ブロックによるパトロール現場は店舗と計器・外灯と定義した。

■未実施の BL は推進をお願い致します。

ブロック	目標(件数)	実績(件数)
掛川	4	0
菊川	2	3
南部	3	5
袋井	3	5
森・山梨	2	0
磐田	6	0
合計	20	13

第 13 号議案:議案提案についての継続審議

議長は事務長に説明を求め事務長は以下を詳細説明し、出席取締役は議論の結果賛否が同数となり

取締役全員が議長一任との事で決まり、議長の決裁として重複は可能であると可決承認した。

■理事会においての決議は…重複は可能という事で決定した→センター取締役会の決議は？

組合役員とセンター役員の 重複について	掛川	重複しない事	
	菊川	重複しない事	
	南部	重複は可能とする	選挙で決まる事が定義
	袋井	重複は可能とする	選挙で決まる事が定義
	森・山梨	重複は可能とする	今後、ますます会員の減少
	磐田	重複しないように したい	

決議を諮り重複は可と決定

上記のとおり議事の顚末を記録し、ホームページに掲載する。
また、出席取締役全員が記名捺印後、事務長が保管する。

平成 30 年 12 月 7 日

代表取締役社長 鈴 木 通 之 ⑩

常務取締役 河 原 崎 真 義 ⑩

取締役 松 田 良 克 ⑩

取締役 内 田 喜 久 ⑩

取締役—————中 根 正 太 郎—————⑩

取締役 市 川 良 一 ⑩

< 次回の開催日 >

2019 年 2 月 1 日 (金)	取締役会	15 時 00 分～(場所: 中部電力(株)掛川営業所)
	役員会	16 時 00 分～(場所: 中部電力(株)掛川営業所)
	懇親会	17 時 00 分～(場所: 新泉)

平成 30 年度

【第 4 回 取締役会資料】

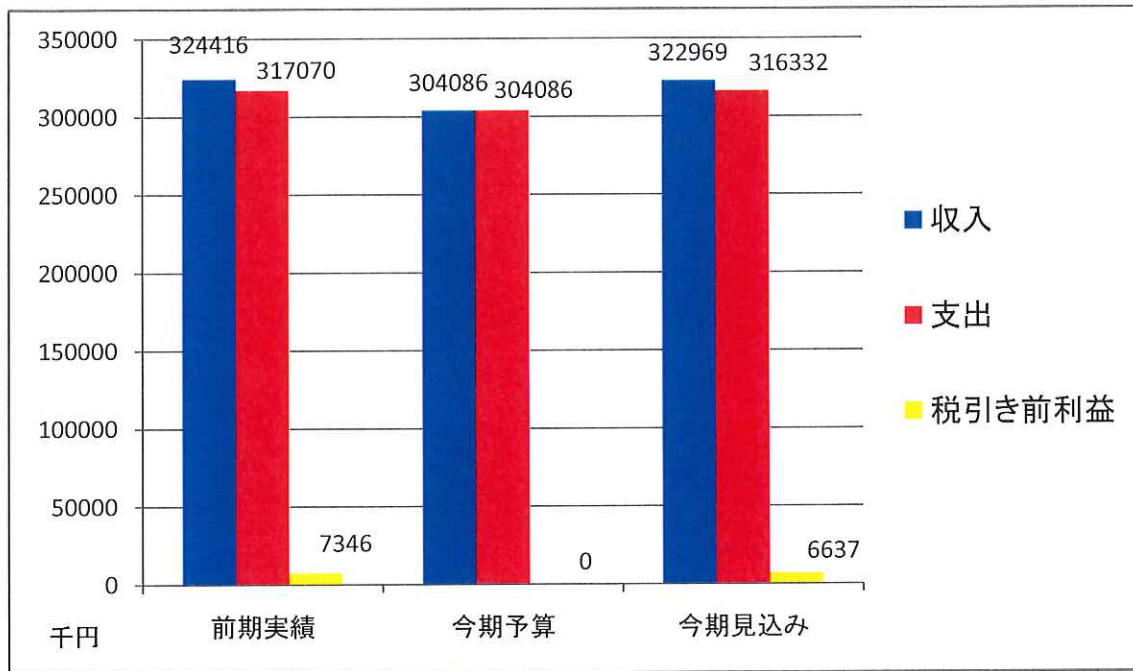
2018.12.7

(株)掛川電気引込工事センター

単位:千円

	前期実績	今期予算	今期見込み
収入	324416	304086	322969
支出	317070	304086	316332
税引き前利益	7346	0	6637

センター 予算VS実績見込み



作成 2018.11.27
事務長 水野智義





平成30年度 収支実績見込み(予算対比)

〔 自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日 〕

平成30年11月27日作成

(単位：千円)

【収入の部】

科 目	予算	4～9月実績	10～3月見込み	通期見通し	対予算	対予算
センター受託料	300,000	166,076	152,994	319,070	19,070	
売上高	58	40	15	55	-3	
安全管理費収入	3,117	1,434	1,503	2,937	-180	組合員数減。施工管理手数料(低圧)予算より-16万減
受取利息	1	0	1	1	0	
受取配当金	200	200	0	200	0	
委託費収入	702	323	374	697	-5	
雑収入	8	3	6	9	1	
(オリンピック)	0	0	0	0	0	
(オリンピック以外)	8	3	6	9	1	
合 計	304,086	168,076	154,893	322,969	18,883	

【支出の部】

↓マイナス赤は予算をオーバーした金額

科 目	予算	4～9月実績	10～3月見込み	通期見通し	対予算	対予算
センター委託費	274,700	149,244	139,752	288,996	-14,296	
仕入高	55	31	13	44	11	
人件費	11,538	5,674	6,079	11,753	-215	
安全管理費	1,522	693	731	1,424	98	
安全訓練費	2,293	556	1,979	2,535	-242	H29年度分の耐電圧試験の日当の支払いが4月に22万
(オリンピック)	0	0		0	0	
(オリンピック以外)	2,293	556	1,979	2,535	-242	
新聞図書費	0	0	0	0	0	
旅費交通費	177	110	87	197	-20	
通信費	316	163	169	332	-16	
会議費	1,573	1,055	309	1,364	209	
消耗備品費	569	115	396	511	58	
印刷費	325	202	123	325	0	
車両費	220	149	50	199	21	
交際費	44	0	44	44	0	
事務所賃借料	1,200	600	600	1,200	0	
賃借料	110	81	21	102	8	
地代家賃	300	150	150	300	0	
事務業務委託費	3,659	1,999	1,876	3,875	-216	センター受託料の増加に伴う
修繕費	0	0	0	0	0	
減価償却費	198	99	99	198	0	
雑費	1,266	731	430	1,161	105	
寄付金	0	10	10	20	-20	
(業務費計)	13,772	6,713	7,074	13,787	-15	
租税公課	1,528	4	1,448	1,452	76	
(租税公課合計)	1,528	4	1,448	1,452	76	
一般管理費計	26,838	12,391	14,601	26,992	-154	
オリンピック準備金繰入	300	0	300	300	0	
(引当金計)	300	0	300	300	0	
雑損失	0	0	0	0	0	
(営業外計)	0	0	0	0	0	
オリ準備金戻入	0	0	0	0	0	
(特別利益)	0	0	0	0	0	
固定資産除却損	0	0	0	0	0	
(特別損失)	0	0	0	0	0	
予備費	2,193	0	0	0	2,193	
合 計	304,086	161,666	154,666	316,332	-12,246	

理事長	社長	事務長	報告者
			

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：平成30年 10月1日～10月31日

●伝票付託枚数 中部電力(株) ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	334	0	334
浜電工業(株)	209	21	230
(有)中泉電気工業	0	279	279
計	543	300	843

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	25	25
計	0	25	25

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、協力工事店から公募する方向で調整を進める。

公募実施時期については、センター代表社員と事務局で検討中である。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機	240	92	37	96	465
浜電工業(株)	190	72	19	10	291
(有)中泉電気工業	254	115	2	6	377
計	684	279	58	112	1133

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機(株) 計2件	引込線道路高が4.85mです。 5.0m以上としてください。	寺井電機(株)にて 手直し完了済
	「建物の窓より電線に触れてしまう」との事でお客様より 連絡あり。 今回は中電にて改修しましたが、今後離隔距離には十分 注意してください。	中部電力(株)にて 手直し完了済

浜電工業(株)
(有)中泉電気工業 } ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長	事務長	報告者
		

【 掛川電気引込工事センター 月次報告書 】

期間：平成30年 11月1日～11月30日

●伝票付託枚数 中部電力㈱ ⇒ センター

	掛川営業所	磐田営業所	計
寺井電機	342	0	342
浜電工業㈱	296	38	334
(有)中泉電気工業	0	269	269
計	638	307	945

●協力工事店へのスイッチング工事 付託枚数 ※上記に含まず

	掛川営業所	磐田営業所	計
(有)竜東電気工事商会	0	32	32
計	0	32	32

協力工事店へのスイッチング工事発注に関して透明性・公平性が欠如している問題については、センター会議にて議論する。

●竣工実績(施工件数)

	引込線工事	計器工事	スイッチング工事	点検・改修工事	計
寺井電機	231	85	62	80	458
浜電工業㈱	158	65	37	24	284
(有)中泉電気工業	233	89	1	9	332
計	622	239	100	113	1074

●手直票の発行状況

	内容	結果
寺井電機㈱ 2件	引込線地上高不足です。改修してください。	寺井電機㈱にて 手直し完了済
	引込線支持点が弱電と接触しています。改修してください。	
浜電工業㈱ 1件	NTT柱から先方柱への臨時引込線が弱電離隔不足です。	浜電工業㈱にて 手直し完了済

(有)中泉電気工業 ありませんでした。

●クレーム、その他

ありませんでした。

社長	理事長	事務長
		

【 議 事 録 】

作成者： 小野

作成日： 平成 30 年 11 月 30 日

会議名	センター会議
開催日時	2018 年 11 月 16 日(金) 16:00～16:45
場所	掛川電気会館 2 階会議室
出席者 (計 7 名)	直営班 : 寺井電機(寺井正美さん) 中泉電気(寺井将晃さん) 浜電工業(沖祥博さん) センター : 鈴木社長、河原崎常務、小野田さん、小野
欠席者 (計 1 名)	直営班 : 寺井電機(寺井会長)

議題1:安全パトロール実施結果について

◆センター小野田さんより、実施した現場パトロールの結果を報告し、出席者全員で共有した。

①10 月 26 日 (有)中泉電気工業

- ・前回と比較してTBM-KYの内容が大幅に改善されており、内容も適格であった。
(全員での「ゼロ災でいこう」の呼称も良かった。)

②11 月 6 日 浜電工業(株)

- ・高所作業車のみ輪留めしているが、他の作業車にも輪留めをしてもらいたい。
- ・通いロープの処置が不完全であった。使用していない時は、柱上にあげておき公衆保安に努めるように。
- ・臨時引込の現場であっても、TBM-KYは必ず実施すること。
- ・高所作業車の車体アースが取付けされていなかった。

③11 月 16 日 寺井電機(株)

- ・メッセン吊りの現場で車が入れず、中部電力と調整の上で急遽 1 点吊りに変更したが、どの箇所を吊るか作業責任者が適格に指示を出せず、現場が混乱してしまった場面があった。
- ・計器取付は、たとえ停電していたとしても必ずN線から作業して欲しい。

センター鈴木社長より

- ・この場で聞いて終わりではなく、持ち帰って従業員へ周知し、安全作業、事故防止に努めてもらいたい。

議題 2: 共有化情報

臨時引込線撤去誤りにより異常電圧が発生し、家電製品が損傷した。

◆センター鈴木社長より、静岡電気引込工事センターで発生した事故について、別紙資料に基づき報告した。

(直営班より)

・臨時引込線の取付・撤去では、単純な作業が多く気が抜けがちになってしまうが、改めて気を付けたい。

(小野田さんより)

・現場では、自分勝手な判断はしない。何かあれば即報告すること。

(鈴木社長より)

・下の立場の作業員が報告しやすいような、会社の環境作りも必要。

・臨時撤去、単純な作業であっても決して気を抜かないこと。

議題 3: センター事務局より依頼事項

◆センター小野より、下記 2 点について直営班へ周知した。

①交通誘導警備員のキャンセル料について

浜電工業(株)で手配誤りによりガードマンのキャンセル料が発生する事象があり、寺井電機(株)および(有)中泉電気工業に対して注意を促した。

②年末年始の休暇について

・12 月 29 日～1 月 6 日を休暇とする。

・通常施工は 12 月 27 日までとし、28 日は施工予備日とする。

・28 日に施工した場合の伝票は、1 月 7 日竣工となる旨、中部電力(株)の了解が取れている。

次回センター会議 : 平成 31 年 1 月 18 日(金) 16:00 開始

上記内容について、合同会社掛川電気引込工事センター直営班の了解を得られました。

寺井電機株式会社 代表取締役会長 寺井 道雄 ㊞

浜電工業株式会社 代表取締役 松田 良克 (代理) 沖 祥博 ㊞

有限会社中泉電気工業 代表取締役社長 寺井 邦夫 ㊞

災 害 ・ 事 故 報 告 書 (速報)

静岡電気引込工事センター

社 長		発行者
柿		伊東

受 信	平成 30 年 11 月 5 日(水) 16 : 00		
事故の種類	感 電・墜 落・災 害・交 通・ <u>その他 (異常電圧)</u>		
発生日時	平成 30 年 11 月 2 日 (金) 16 : 00 頃 天候 晴れ		
発生場所	場 所 : 静岡市駿河区小鹿 1 丁目地内 電柱番号 : 01 才 302		
被 災 者	<u>直営 (専任班)</u> 協力量 A B C 公衆 (男・女) (死亡・負傷)		
(作業者)	所属 (株)*****	氏名 *****	満年齢 **歳 (引込 s)

<概 要>

・新築家屋の引込線・計器取付と臨時契約引込線撤去工事に出向し、臨時契約引込線撤去工事中に、誤って隣家の引込線の中性線 (N 線) の PJ コネクタを緩めたため異常電圧が発生し、家電製品を損傷させた。

<発生状況>

11 月 2 日 (金)

15 : 00 現場到着、周辺にあいさつ、TBM・KY を実施。

15 : 10 作業員 A が家屋側、作業員 B が電柱側の分担で作業を開始した。

15 : 20 作業員 B が新設引込線(14 ｽﾌﾟ DV*3)を電柱側から延線を開始。

15 : 40 延線が完了し作業員 A が家屋側支持点を接続した。

15 : 45 家屋側支持点の接続が完了したので作業員 B が電柱側を接続した。

16 : 00 新設工事が完了したので、臨時契約引込線(14 ｽﾌﾟ DV*2)の撤去を開始した。作業員 B が柱上の黒線 PJ コネクタを外し、続いて緑線 (N 線) を解線しようとして PJ コネクタを緩めたときに「パチッ」と音がしたため解線する線を間違えたことに気づき、PJ コネクタを締めなおした。

16 : 05 隣家の方から監督者に「電気が消えた」との申し出があった。

この時、監督者は作業員 B が解線する線を間違えたことを知らなかった。

隣家の方に電気の点灯状況を確認してもらい、点灯していることを確認した。

その後、作業員 B に「何かあったか」と尋ねたが「何もない」との返事だった。

作業員 B は、PJ を少し緩めただけなので問題はないと思っていた。

監督者は、電線は切れていないとの先入観で分電盤まで調べず調査が不足していた。

監督者は、電気も点灯したし、電線も切っていないので、引込工事センターと会社に報告しなかった。

16 : 10 臨時契約引込線の撤去を再開した。

16 : 20 作業完了し片付けをして現場を離れた。

22 : 30 中部電力に隣家の方から連絡が入り、「新築家屋の引込線工事の手順間違いにより家電製品が壊れた」旨の申し出があった。お客さまの都合で 11/5 に対応することになった。

11 月 5 日 (月)

10 : 00 頃 中部電力静岡(営)契約課から、引込工事センターに「11/2 に小鹿で施工した工事で何か異常はなかったか」との問い合わせが入った。

- 10：00 頃 センターから監督者に確認したところ「隣家の引込線には触っていない」との返事があり、その旨を中部電力静岡(営)契約課に報告した。
- 12：00 頃 中部電力静岡(営)契約課から、お客さまへ連絡し、今回の工事では引込線を触っておらず当社工事と関係ない旨伝えたものの、会話の中で異常電圧が入ったような症状の申し出があったため再度確認する旨を伝えた。
- 14：00 頃 中部電力静岡(営)配電建設課が現場調査に出向し、お客さまが在宅であったため、もう一度状況を確認した。
新築家屋の引込線工事中に家の照明がパカパカして焦げ臭いにおいがした後に、工事をしていた人が確認に来たという話を聞き、監督者が言っている事と食い違っていることがわかった。聞取り後、お客さま宅の引込線の接続状況を確認した結果、緑線（N線）を一度緩めたような痕跡を確認した。
- 16：00 頃 センター長・監督者・作業員 B が中部電力静岡(営)で聞き取りを受けた。
聞き取りの結果、緑線（N線）の PJ を完全に外したわけではないが、緩めたことにより接触不良となり異常電圧が入ったと推測される。
- 19：00 中部電力静岡(営)配電建設課担当者とセンター長がお客さま宅に出向き謝罪を行った。
事実を説明し、壊れたものについて補償させていただくことを伝えた。承いただいた。
被害状況（破損機器）
洗濯機、炊飯器、DVD レコーダー、各 1 台
洗濯機と炊飯器はすでに買替済、DVD レコーダーはお客さまが修理手配する。

<原 因>

- ・撤去電線を手で手繰り少し動かして確認したが、一度手を離してしまった。
- ・撤去電線を間違え、PJ コネクタ緩めたときに「パチッ」と音がしたが、切り離してはいないため大丈夫だと思い込んだ。
- ・電線を切り離す順番を重視し、緑線が切れた時のリスクの認識が甘かった。
- ・監督者は作業に問題はないという先入観で詳細の調査をしなかった。

<対 策>

- ・別途、事故検討会で対策を検討する。

処 置

- ・破損機器の買替、修理費用を補償する。

備 考

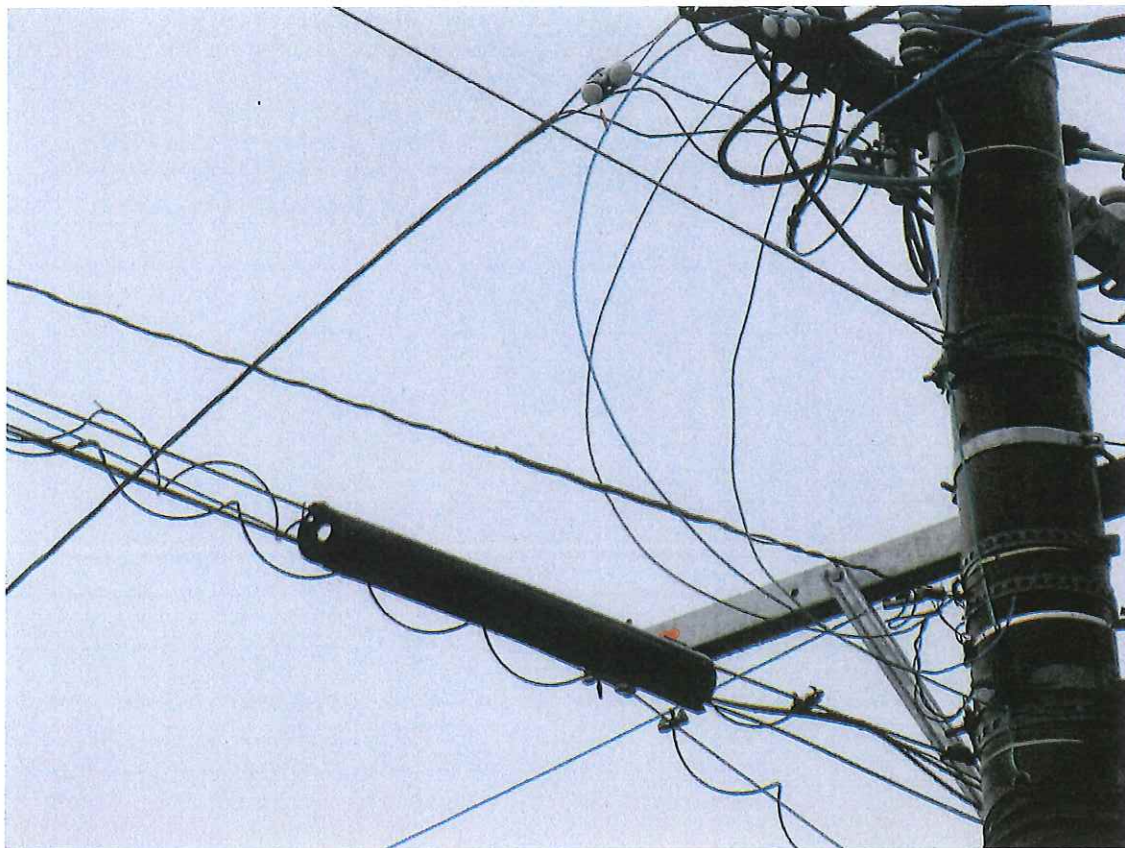
社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成30年 11月 6日 (火)
実施時間	9:00 ~ 9:20
現場住所 引込柱	掛川市水垂 02イ993
直営班 (会社名)	寺井電機(株)
現場作業者名	藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	1. 車両の輪止め、高所作業車は使用されているが、作業車は使用されていない。 2. 柱上作業時に使用されていない通いロープは、柱上にあげておいて歩行者・車両等に当たらないように処理をして、公衆保安に努めて貰いたい。

※現場写真は別紙参照



02 イ 993

DV 線の先端が垂れ下がり端末処理を行うこと。

平成30年11月6日

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成30年 11月 6日 (火)
実施時間	9:40 ~ 10:20
現場住所 引込柱	掛川市宮脇 01イ496
直営班 (会社名)	寺井電機(株)
現場作業員名	藤本 久夫 戸田 芳久 太田 陸斗
パトロール者所見	1. 臨時引込の仮設工事ですが、作業内容は現場を見れば工事内容は理解できるが、TBM-KYを必ずやるように。 2. 臨時の仮設ポールに梯子をかけて転倒防止処置を適切に行うが昇柱後に柱の傾きが生じ、作業員が自ら危険を感じ降柱をした危険予知が生かされている。 3. 高所作業車の車体アースが取り付けしていない。

※現場写真は別紙参照



01イ 496

ポールの傾斜転倒防止処置が必要。

平成30年11月6日

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成 30 年 11 月 16 日
実施時間	10:00～11:50
現場住所	御前崎市池新田2461-8
引込柱	64ナ841
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	沖 祥博 本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	1. 設計変更の内容で施工する場合、作業内容・手順等を細かに打合せを行い、作業責任者と作業者意志疎通を図ること。 2. 計器取付工事の締付手順は基本工事方法に基づき負荷側・電源側とも中線より締付を行うようにしてください。 3. 高所作業車のギャツキアツプは水平になるように設置するように。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成 30 年 11 月 16 日
実施時間	13:00～14:50
現場住所 引込柱	御前崎市池新田2060 63コ467
直営班（会社名）	浜電工業(株)
現場作業者名	本橋 亘 藤本 孝行
パトロール者所見	1. 昇降柱時のナスカン・補助フック取り扱いの基本行動ができており指導事項は有りませんでした。 2. 梯子の転倒防止処置が適切に行われていた。 3. 流出部分の防護取付状況は適切に行われていた。

※現場写真は別紙参照

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成 30 年 11 月 30 日(金)
実施時間	10:55～12:00
現場住所 引込柱	磐田市神増 55ウ592
直営班(会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業者名	寺井 将晃 遠藤 智 岡田 和久 寺井 邦夫
パトロール者所見	1. 計器取付工事完了後結線確認・締付確認をダブルチェックを行い良質工事に努めている。 2. 先方ポールに昇る前に地際の点検を3人で確認して作業を行い転倒防止に努めていた。 3. 車体アース線が作業の途中で道路路面より5センチぐらい浮き上がり公衆保安上問題あり。

※現場写真は別紙参照



55 ウ 592

ロープが引っかけられた場合、ロープが外れるフック。

平成30年11月30日



55 ウ 592

アース線が地上より浮き上がり、歩行者が躓く原因になる。

平成30年11月30日

社長	承認	担当	作成者
			

【 (株)掛川電気引込工事センター 安全パトロール巡回記録 】

作成者： 小野田 多克

実施年月日	平成30年11月30日(金)
実施時間	9:00～10:45
現場住所 引込柱	磐田市豊岡266-3 52ユ355
直営班(会社名)	(有)中泉電気工業
現場作業人名	寺井将晃 遠藤 智 岡田和久 寺井邦夫
パトロール者所見	1. TBM-KYの進め方は作業内容・人員配置・一人KYの個所のポイントの説明を行い他の直営班に見てもらいたい打ち合わせでした。 2. 公衆保安処置は作業現場をカラーコーンで囲み作業の直下に人が入らないように安全対策をしている。 3. 低圧活線は流出の防具取付は良い。

※現場写真は別紙参照



52 ニ 355

整理整頓されている荷台。

平成30年11月30日

センター出資者 各位

案

2019 年 1 月 吉日

株式会社 掛川電気引込工事センター
代表取締役社長 鈴木 通 之任期満了に伴う取締役の選出選挙について

拝啓

厳冬の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は組合及びセンター活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様には、ブロック取締役の方からご報告されていると思いますが、
センターは昨年 8 月 10 日の取締役会第 3 号議案の決議により
本年の 5 月 24 日の株主総会にて取締役会任期満了による役員改選を実施する事になりました。

つきましては、

■取締役は各ブロックにおいて、1 名を選挙により選出します。

皆様にはお手数ですが、別紙の選挙投票用紙にご記入の上
投票期間中に組合事務所まで FAX 返信をお願い致します。

- 選挙活動期間…1 月 25 日(金)～2 月 5 日(火) 立候補者、推薦者の選挙活動期間
- 投票期間…2 月 6 日(水)～2 月 20 日(水) 事務局へ返信の FAX 送信日

■選挙後に新取締役候補による会議を開催し、代表取締役社長、常務取締役、社外取締役、監査役を決定する。

その後、3 月末までにホームページ、ブロック会にて新役員の事前公開と周知をし、
5 月の株主総会において決議を諮る事とします。

新役員の任期は 2019 年 5 月～2021 年 5 月までの 2 年間となります。

皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

FAX 枚数 (この表紙を入れて、2 枚)

- 別紙投票用紙 1 枚

【問い合わせ先】 組合事務長 水野智義
TEL 0537-22-5815

案

2019年5月～2021年5月までの役員任期に伴う

(株)掛川電気引込工事センターの取締役選出選挙 投票用紙

■下記の①、②のどちらかに必ず、ご記入の上、返信FAXをお願い致します。

【投票期間…2月6日（水）～2月20日（水）】

返信FAX番号 0537-24-8569

①ご本人が自ら取締役になり、株式会社センターの経営を実施する意欲のある方は、
自選の立候補となりますので、ご自身の名前をご記入して下さい。

事業所名

氏名

②取締役に推薦したい方の名前を1名、ご記入して下さい

(必ず、あなたの所属のブロック内の人を記入)

推薦したい方の事業所名

推薦したい方の氏名

記入日 2019年 月 日

■投票者（ゴム印でも可）

ブロック名

事業所名

代表者名